



企業で家庭教育を応援



令和2年度 賛同項目取組事例

賛同項目取組事例の紹介をします。

社名 (株)エデュケーションネットワーク	長久手市
	賛同項目 ①
<p>KEC英会話スクールの卒業生および在校生の中で、一定の英語力をもった中学生以上の生徒が、ティーチャーズ・ヘルパーとしてサタデークラスに入っています。先生の仕事を補佐しながら、教室内の子供たちのサポートをしています。</p> <p>レッスンプランの打合せからスタートし、先を見越して行動するスキルを培うなど、リーダーシップを育てます。ヘルパーは子供たちにとって憧れの存在であり、また、ヘルパー自身にとっては将来への指針になっているようです。</p>	



← 子供たちから意見を引き出します。



わからない子がいない →
いかに注意深く観察します。

<賛同項目について>

- ① 仕事を語ろう、働く姿を見せよう
- ② 学校へ行こう
- ③ 子供の体験活動を支援しよう
- ④ 家庭教育の大切さを伝えよう



次世代を担う子供たちをみんなの力で育てましょう。

愛知県教育委員会生涯学習課